

大阪府入札監視委員会 第1部会 平成21年度第1回定例会議 議事概要

- 1 開催日時 平成21年6月19日(金)午後1時30分から午後4時40分まで
- 2 場所 大阪府職員会館 多目的ホール(大阪府新別館北館 4階)
- 3 出席委員 部会長ほか委員4名
- 4 審議対象期間 平成20年12月1日から平成21年3月31日まで
- 5 会議の概要 審議対象期間中の入札参加停止の状況、談合情報の処理状況について内容の説明を求めた上で審議を行った。
また、大阪府が契約締結した建設工事(予定価格250万円を超えるもの)、測量・建設コンサルタント等業務(予定価格100万円を超えるもの)、委託役務業務(予定価格100万円(物件の借入れについては、80万円)を超えるもの)、物品購入(予定価格160万円を超えるもの)総契約件数1,531件の中から次の13件を委員が任意抽出し、事案ごとに担当の発注部局から入札・契約の過程及び内容の説明を求めた上で審議を行った。

(1)建設工事

【一般競争入札】

- ・父鬼地区治山(20)工事(契約金額7,896千円)
- ・一般国道423号榎坂高架橋橋梁補修工事(契約金額48,174千円)
- ・一級河川古川浄化浚渫工事(稗島橋下流)(契約金額70,350千円)
- ・主要地方道枚方交野寝屋川線新天野川橋橋面歩道拡幅工事(契約金額93,240千円)
- ・寝屋川流域下水道竜華水みらいセンター汚泥圧送電気設備工事(契約金額220,500千円)
- ・配水管布設鑄鉄管製作継手工事φ800(バイパス・泉大津市から忠岡町)(契約金額234,045千円)
- ・大庭浄水場除マンガン設備上屋築造工事(契約金額8,925千円)

【指名競争入札】

- ・都市計画道路大阪生駒線信号機移設工事(契約金額3,465千円)

【随意契約方式】

- ・都市計画道路信達樽井線(仮称)樽井歩道橋上部工事(契約金額195,300千円)
- ・村野浄水場監視制御設備改良工事(浄水系)(その2)(契約金額37,275千円)

(2)測量・建設コンサルタント等業務

- ・平成20年度大阪都市圏鉄道網検討基礎調査業務(契約金額1,533千円)

(3)委託役務業務

- ・漁業取締船「はやなみ」冬期保守点検業務(契約金額3,307千円)

(4)物品購入

- ・Dicom画像システム冗長化サーバほか5件(契約金額39,165千円)

- 6 審議の結果 抽出した13件の処理状況は概ね適正であると認める。

- 7 委員からの質問とそれに対する回答 別添のとおり

(別 添)

質問	回答
<p>【父鬼地区治山（20）工事】</p> <p>○ 予定価格はどのように設定したのか。 困難な工事とのことだが、積算上配慮したのか。</p> <p>○ 1者入札とならないような努力をしたのか。</p>	<p>○ 設計積算にあたっては、急傾斜地であること資材の搬入のためにモノレールを設置しなければならないこと等を積算上配慮している。 相応の予定価格を設定したと考えている。</p> <p>○ 1回目の入札が1者入札であり、執行を取りやめた。地域要件を拡大し、2回目の公告を行った。</p>
<p>【一般国道 423号 榎坂高架橋 橋梁補修工事】</p> <p>○ 予定価格はどのように設定したのか。 困難な工事とのことだが、積算上配慮したのか。</p> <p>○ 公共工事の発注のあたっては、法的に公明・公正で適正な発注により、税金の無駄使いをしないという前提ではあるが、工事の品質を確保しつつ業者の育成や業者が適正な利益を確保できるよう配慮することも府の責任である。 適正なインセンティブが働かないと業者が入札に参加しなくなる。</p>	<p>○ 大阪府の積算基準により積算している。 大阪府の積算基準にない工種の歩掛については「RC構造物のポリマーセメントモルタル吹付け補修・補強工法協会」の積算基準により積算した。今回の工事は1,600メートルの施工範囲に34箇所作業箇所が点在していたが、このような状況を適正に考慮する作業歩掛かりが積算基準にはない。</p> <p>○ 本件の場合、7社が入札参加し、内6社が辞退している。辞退した業者に聞き取りを行ったところ、施工性が厳しく業者の積算する実勢予算と全く合わないとのことであった。 今後、施工性を加味した積算ができないか、大阪府の積算担当部局とともに検討が必要であると考えている。</p>
<p>【一級河川 古川浄化浚渫工事（稗島橋下流）】</p> <p>○ 作業するのに特別な船が必要とのことだが、そのような船を所有している業者は、何社あったのか。</p>	<p>○ 認定業者は、平成20年度は23社、平成21年度では26社であるが、この工事については、現場条件の制約上、小規模な作業船が必要なため、それを保有する業者はもう少し限定される。</p>
<p>【主要地方道 枚方交野寝屋川線新天野川橋 橋面歩道拡幅工事】</p> <p>○ 5回目の入札を実施する際、数量の積算に誤りが見つかり再精査したとのことだが、なぜこのようなことになったのか。</p> <p>○ 5回も入札している。予定価格に問題はなかったのか。</p> <p>○ なぜ1社しか応札しなかったか。検討すべきではないか。</p>	<p>○ 不調になるたびに積算の内容は点検しているが、数量の積み上げに単純ミスがあった。今後注意する。</p> <p>○ 一部、過小積算はあったものの、入札がこれだけ不調となったのは、工事の材料のほぼすべてが鋼材であり、価格の高騰が影響したものと考えている。</p>

	<p>○ 材料費の高騰を積算に反映できる方法など、都市整備部全体の問題として検討していく。</p>
<p>【寝屋川流域下水道竜華水みらいセンター汚泥圧送電気設備工事】</p> <p>○ システム設計技術者と電気工事管理技術者の配置を義務付けているが、JVは認めているのか。</p> <p>○ 希望価格の意義は何か。</p>	<p>○ 電気工事に関してはJVは認めていない。大規模な下水処理場の監理であることから、高度な能力を求めている。必要な条件であると考えている。</p> <p>○ プラント電気設備工事においては、昨年上期に17件実施したが予定価格に近い入札、また1社入札も多かった。</p> <p>そこで、このような傾向への対処策として、12月以降に発注する5件についてのみ、緊急避難的に予定価格を事後公表することとした。</p> <p>希望価格は、目安の金額である。</p>
<p>【大庭浄水場 除マンガン設備上屋築造工事】</p> <p>○ 何社ぐらいの参加を想定していたのか。</p> <p>○ 予定価格の算定に問題はなかったのか。</p> <p>○ 参加者が少なかった要因として、工事名称に問題があったのではないかと。簡易な上屋築造工事であるなら、例えば工事名称を「上屋築造工事」とし、その工事場所を浄水場とすればよいのではないかと。浄水場の工事が前に来ると何か難しい工事との印象がある。名称を工夫すると参加者が増えるのではないかと。</p>	<p>○ 参加対象業者数は42社あったので、10数社の参加を見込んでいた。</p> <p>○ 予定価格は適切であったと考えている。落札金額が高くなった一因としては、鋼材価格の高騰が影響したものと考えられる。</p> <p>○ 工事の内容を的確に把握できる名称をつけるよう努めていく。</p>
<p>【都市計画道路 大阪生駒線信号機移設工事】</p> <p>○ 大阪府警本部発注信号機関連工事の受注実績が3回以上ある者を指名条件としているのはなぜか。</p>	<p>○ 40日間という短期間で工事を施工しなければならず、信号機関連工事に習熟した業者を選ぶ必要があるため、受注実績を条件とした。</p>
<p>【都市計画道路 信達樽井線（仮称）樽井歩道橋上部工事】</p> <p>○ 入札が2回不調となり、その後随意契約を締結しているが、予定価格は適正だったのか。</p>	<p>○ 積算に問題はなかった。</p> <p>当時鉄鋼の需要が異常な伸びを示しており、橋梁用の鋼材の調達が非常に困難な状況であった。また、歩道橋工事の場合は、鋼材の種類、規格が多く手間がかかるため、業者の参加意欲が低かったものと推測している。</p>
<p>【村野浄水場 監視制御設備改良工事（浄水系）（その2）】</p> <p>○ 出来上がったソフトウェアの著作権はだれが持っているのか。</p>	<p>○ 今回改良する設備は平成10年度に導入した。当時の仕様書の中には著作権は規定していない</p>

	<p>かった。</p>
<p>【平成20年度 大阪都市圏鉄道網検討基礎調査業務】</p> <p>○ 予定価格どのように算出したのか。</p> <p>○ 本件業務は、大阪の将来像の実現にあわせた望ましい鉄道網のあり方に関する基礎調査である。このような質を求められる調査については予算をもう少し投入してもらいたい。</p>	<p>○ 基準書がないので企画室が発注した類似の業務の積算を参考に算出した。</p>
<p>【漁業取締船「はやなみ」冬期保守点検業務】</p> <p>○ 「船舶の保守点検」業者は大阪府に何社登録しているのか。</p> <p>○ そのうちアルミ合金船舶のメンテナンスができる業者は何社か。</p> <p>○ 2社しか入札に参加していないのはなぜか。</p> <p>情報提供が不十分なのではないか。</p>	<p>○ 9社が登録している。</p> <p>○ 4社である。</p> <p>○ 大阪府のHPに掲載しているが、より情報がいきわたるよう周知方法の工夫に努めたい。</p>
<p>【DICOM画像システム冗長化サーバほか5件】</p> <p>○ 何社の応札を想定していたのか。</p> <p>○ 医療機器の登録業者は何社か。</p> <p>なぜ、1社しか応札しなかったのか。</p>	<p>○ 数社程度の応札はあると想定していた。</p> <p>○ 登録業者は218社であるが、うち電子入札に必要なICカードを取得している71社を対象と考えていた。</p> <p>救命救急センターの既存装置・システムとの接続が必要であることから、既存システムと異なる装置を扱う業者にとっては、余分なコストがかかる。そのため、1社しか応札がなかったのではないかと推測している。</p>